

八碁連だよ

令和5年6月号

第380号



今熊神社（上川町）

発行日 令和5年6月1日(木)

発行所 八王子囲碁連盟

住 所 八王子市大和田町 6-3-29-1119

電 話 042-646-0783

発行者 池田 正三

編集者 荒畑 昭一



<https://hachigoren.com>

八王子囲碁連盟

検索

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

巻頭言

囲碁雑感

恩方同好会会長 藤森 力



どこかの公園で桜が満開となり、花吹雪の中で、若者達の昔と変わらぬ宴会の様子を今朝のニュースが報じていた。

そこには戦争も、コロナも無い平穏な当たり前の日常があった。

恩方同好会も3月24日、総会を開催し、新年度より4年ぶりに通常活動に戻ることを確認した。

コロナ禍の3年間は、諸々の規制があり我々高齢者にとって辛い日々だった。

しかし、様々な工夫をした囲碁三昧の日々、それなりに充実した囲碁人生を謳歌したようにも思う。

最近感じるのは囲碁の奥深さである。昭和の初期呉清源と木谷實が、信州は地獄谷にこもり新布石を発表、囲碁界をアッと云わせた。

AI による新布石はそれをはるかに上回る変化で、囲碁を考え出した先人達もさぞ驚いているであろう。

芝野虎丸さんや中村薫ちゃんの棋譜を見ていると AI の考えを随所に取り入れており、これからの囲碁は更に激しく進化するものと思われる。

そもそも、このように素晴らしい囲碁というゲームは、いつから始まったのかと調べて見ると、2 千年前とも 4 千年前ともいわれている。

先人たちが紙も筆記用具もない時代にこのようなゲームを考え、楽しんでいたという事はにわかに信じがたい。

それを、4～2 千年前に考え出したその頭脳には、ただ、ただ感服するばかりである。同時に、いまだそれを熟しきれていない自分、勉強の余地は十分すぎるほどある。囲碁はコウがあるから面白いと言われるが、上手と対局する時にコウを避けたい自分がいる。

また、目算が正確さにかける。勝ったと思っていた碁が、並べてみると 2,3 目足りないなんて事もしばしばある。これでは勝率も上がらない。

テレビの囲碁解説者は、まだ中盤なのに「白の半目勝ち」などと神業に近い目算をする。そこまで行かなくても、せめて寄せ前におおよその見当を付けたい。

AI 布石もいいがその辺りを克服し、先ず従来の布石の意味をきちんと学ぶことが棋力向上に最も有効なことのようと思われる。

まだまだ、老いてはいられない。

理事会議事録 (抄)

令和 5 年度理事会議事録 (第 1 回)

日時：令和 5 年 4 月 22 日 (土曜日) 9 時 30 分～12 時 00 分

場所：大横保健福祉センター 第 1 会議室 (1 階)

出席者：池田、澤田(議事録作成)、木村、端山、荒畑、金本

会長報告

- ・活きいき大会、浅川 (4 月 9 日) 大会に会長及び木村理事出席、恩方大会 (4 月 23 日) も同様出席予定。



- ・4月6日、日本棋院を訪問し、林普及部長、小西普及課長に対して、八碁連支部長の異動届提出、二段以下大会等でのプロ棋士派遣申込、本部主催大会の後援依頼を行った。
- ・4月15日、大横保健福祉センターへ減免団体の代表者変更、利用者登録（理事外）を行った。今後、東浅川保健福祉センターに対しても同様の手続きを行う予定。
- ・多摩地区 28 市町対抗囲碁団体戦実行委員会（5 月 11 日、13 時～、クリエートホール）に会長、副会長が出席予定。
4 月 29 日、13:00～大和田市民センターで事務局との事前打ち合わせ予定。会長、副会長外関係者出席予定。
- ・4 月 16 日、八王子文化連盟総会がクリエートホールで開催され、会長及び宮崎文化連盟理事が出席。（年会費 2 万 5 千円支払い）
- ・八碁連 HP について、ニュースタウン社から連絡があり（4 月 14 日）、あらためて八碁連からの要望（毎月の情報掲載、セキュリティ業務）を HP 担当者が検討したところ、HP 作成とセットでないと対応できない旨、連絡があったところ（4 月 14 日）。今後、討議事項とする。
- ・八王子市広報 5 月 15 日号で八碁連の会員募集の記事が掲載される予定。
- ・7 月 29 日（土）、午前、大横保健福祉センターを予約済み。（7 月理事会）

各理事報告

澤田副会長（総務）

- ・各同好会の名簿を作成し、会長に内容の確認依頼を行った。各同好会長及び理事等の名簿は昨年度の名簿の修正で対応予定。（会長対応）

荒畑（広報）

- ・3月31日（金）、前任の広報担当と引継を行い資料等受領した。
- ・八碁連だより 5 月号が完成、何か気づいた点があれば連絡いただき今後の参考としたい。
- ・生きいき大会の結果を終了後、各同好会から報告していただくようお願いしたい。
（会長から同好会長へ報告書式を添付して報告をお願いすることとなった。広報担当、競技担当共有）

木村（競技）

- ・恩方大会では、マナーだけでなくルールも含め説明するよう対応する予定。
- ・昇段の際の優勝回数など過去のデーターを整備する必要があるのではないかと意見も出た。

(特に六段から七段、七段から八段の場合は複数回優勝が条件なので過去の資料確認、不足分は今後、整備する方向となった。)

端山 (会場・用具)

- ・ 11 月 12 日及び 26 日の二段以下大会、三段以上大会の会場予約 (東浅川保健福祉センター) を 5 月 1 日に行う予定。(6 カ月前)

金本 (会計)

- ・ 昨年度の年会費の未納は納入済みとなった。
- ・ 今年度前期の年会費は、通常通り納入することで各同好会長へ連絡予定。

議案討議事項

1 八碁連 HP について

タウンニュース社での運営は、HP を新たに作成するとかなりの金額 (10 数万円) が見込まれることから断念し、現行の HP は基本的に踏襲した形でタウンニュース社以外の業者での運営を目指し、新たに業者を探すことで決定。

2 多摩地区 28 市町対抗囲碁団体戦での事務局と八碁連との役割分担について

実行委員会事務局では現在別添の案が検討されている。

会場設営・撤去、当日の運営、碁盤・碁石等の準備が主たる業務となるが、碁盤等は、浅川三島会長保管分、恩方農村改善センター保管分、長房市民センター保管分を予定。碁石の不足分は中古品を購入する。全体の不足分は、事務局を通じて他市町で準備を要請。

会場設営等は、各同好会から各 1 人お願いすることを検討。(謝金等の扱いは事務局へ確認)

4 月 29 日の事務局との打ち合わせを踏まえ、具体的に検討することで決定。

3 初心者教室からの助成金申請について

初心者教室の担当者から別添の申請が出されており、内容検討したところ適正と認め、申請どおり支給することで決定。

4 その他

- ・ 次回理事会は 5 月 27 日 (土)、9:30～、大横保健福祉センター第 1 会議室で開催。

お知らせ

八碁連だより 5 月号に掲載の令和 5 年度の大会予定に以下の大会が漏れてましたのでお知らせします。

第 7 回級位認定囲碁大会(八碁連共催、後援:八王子市 日本棋院)

開 催 日	参加者	主 催	会 場
令和5年10月22(日)	級位者	日本棋院八王子囲碁 連盟支部	東浅川保健福祉センター

活きいき大会の「台町大会」は「中止」になりました。

令和5年7月23日(日)開催予定の『台町大会』は、都合により「中止」となりましたのでご連絡します。

第 3 1 回活きいき大会の結果

【恩方大会】の結果 令和5年4月23日(日)

当日参加者数 67名(申込者は下記74名)

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	長房	川口	南大沢	一般	初心者	計
7	27	8	8	7	3	0	10	2	2	0	0	74

A クラス (5 段～7 段)

優勝：福嶋 常光 長房／6 段 A→6 段 B

準優勝：柳 豊太郎 大和田／7 段 3 位：深山 睦弘 中野／5 段

B クラス (2 段～4 段)

優勝：田中 哲郎 浅川／4 段 A→5 段

準優勝：小西 弥一 浅川／4 段 3 位：小田 辰男 中野／3 段

C クラス（級位～初段）

優勝：小西 周明 恩方／1 級→初段

準優勝：尾池 晟 元八／6 級 3 位：佐藤 正宏 元八／2 級

【元八王子大会】の結果 令和5年5月14日（日）

当日参加者数 61 名

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	長房	川口	南大沢	非会員		計
3	20	13	5	4	2	0	9	0	3	2		61

A クラス（4 段～8 段）20 名

優勝：深山 睦弘 中野／5 段A→6 段

準優勝：小池 晴高 恩方／7 段 3 位 山本 数英 浅川／6 段A

B クラス（初段～3 段）23 名

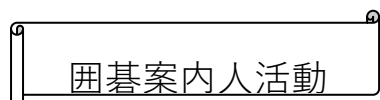
優勝：佐藤 昭 長房／1 級→初段

準優勝：横手 幸彦 恩方／3 段 3 位：麻生 守弘 元八／初段

C クラス（2 級～7 級）18 名

優勝：青沼 正義 長房／2 級→1 級

準優勝：松田 都実雄 元八／3 級 3 位：三浦 寛治 恩方／3 級



囲碁案内人活動

この度、囲碁案内人連絡会より八碁連へ 10 万円を大会協力金として寄付いただきました。

学校での囲碁教育は、囲碁案内人の方々で実施され、八碁連としても重要な取り組みです。この活動状況を囲碁案内人連絡会の南幹事に紹介していただきます。

囲碁案内人連絡会幹事 南 正一郎

この活動は平成 24 年の「八碁連活性化実行委員会」において組織的に活動することが決まり、八碁連規約第 5 条の事業の一環として位置づけてから本格的な活動が始まり今に至っています。コロナ禍以前と比べると指導先で約 3 割減、生徒数も大幅に減少しているのが現状です。

平成 26 年より文化庁の「伝統文化親子教室事業」に八碁連として参加し、活動実績

に応じて補助金が支給されています。案内人連絡会の総意として、毎年の獲得額の約2割を「子ども囲碁大会」を中心とした関連事業の推進のために寄付しています。煩雑な当事業の文化庁への申請作業は事務局の宮崎、武中、金本の各氏が担っています。

9月には「第10回子ども囲碁大会」を予定しています。昨年は24名の参加がありましたが、今年はそれを上回るような働きかけが必要です。皆様のご協力をお願いする次第です。

囲碁案内人活動状況表

指導先	活動日	生徒数	案内人
浅川小学校	月3回水曜日	15名	南、三島、岩田、梶原、
恩方第二小学校	毎週水曜日	3名	小澤、南
松枝小学校	毎週水曜日	8名	藤本、松崎
陶鎔小学校	月3回水曜日	7名	高取、荒畑、森本
東浅川保健福祉センター	第1,3土曜日	8名	南、三島、小澤、棚原
長池小学校	月2回水曜日	5名	武中、三浦、木村
別所小学校	月2回水曜日	5名	武中、三浦、木村
横川中学校	月6回火木曜	8名	小田、大房
横川小学校	毎週木曜日	10名	小田、大房、金井、長野、佐藤
川口児童館学童保育所	第2,4金曜日	10名	倉内、帖地
第九小学校	毎週水曜日	8名	宮崎、永井、他1名
大和田小学校	毎週水曜日	5名	成田、ボランティア1名
第十小学校	毎週金曜日	8名	成田
第四小学校	毎週月曜日	4名	成田
第三小学校	毎週火曜日	6名	成田
川口中学校	月3回火曜日	3名	倉内
第二中学校	年2回	10名	倉内、帖地、永井
八王子生涯学習センター	8月9～12日	20名	倉内、帖地

投稿

子どもの才能は素晴らしい！

大和田囲碁同好会 成田 滋

いつの時代にも逸材は現れるものです。進化とはそういうものです。本稿で紹介する子どもは六段の小学3年生伊藤章紘君です。2022年11月に東浅川保健福祉センターの子ども囲碁教室にやってきました。伊藤君は現在毎週日曜日に、八王子囲碁センターで倉内満先生らから薫陶を受けています。

私は伊藤君のことをきいて早速センターに取材に出掛けました。会ってみるとお父さんに連れられてきたあどけない普通の小学生です。その棋力を確かめるために2子局

で対戦してみました。勝敗は歴然としました。囲碁を始めたのは一年前で、もっぱらNHKの囲碁講座を視聴して囲碁を学んだとのこと。一年でめきめきと上達して、今は、倉内先生やセンターの永安浩二特別師範と互角に戦っているのだそうです。私との対局後、永安師範との4子局をやりました。永安師範が苦し紛れに劫を仕掛けますが、伊藤君はためらうことなく劫を解消して優位にたちそのまま押し切りました。永安師範はぼやきながら顔を何度も振る癖がでました(^)



永安浩二特別師範との対局

対局後、さらに伊藤君にインタビューをしました。碁のどんなところが面白いかという質問に答えがふるっています。「考えるところ」というのです。これにはたまげました。好きな科目をたずねると、算数と音楽だそうです。エレクトーンは5年もやっているとのこと。

習った曲はすべて暗譜しているようです。演奏の指使いは、碁形と同じですらすら頭に浮かぶのでしょうか。

これまで日本棋院でジュニア囲碁大会や段級位大会に挑んだようです。実利が好きでジュニアでは2勝2敗、段級位では3勝1敗だったとのこと。今、プロを目指すかどうかを考えているというのですから、誠に頼もしい小学生が現れたものです。

(注：ご本人とお父さんの了解をえて本名と写真を掲載しています。)

【編集後記】

何かと気ぜわしい新年度、長い連休と五月晴れも明け、これからは落ち着いた生活になることでしょう。

しばらくぶりに、今熊神社を訪ねてみて、土地の人との会話など楽しいひと時を過ごしました。今熊山は、尋ね人や捜し物に靈験があるとされており、“呼ばわり山”とも言われているようです。心当たりある方は、一度現地に赴き、手をあわせて見ては如何でしょうか。(S. A)

今熊山登山口→



